

令和7（2025）年8月25日

第6回総合計画審議会

総合企画部企画政策課

7月31日の審議会でいただいた御意見への対応

1 将来都市像

- なぜ「energy」なのか説明する必要がある
- 「energy」は、お年寄りが分からぬのではないか
- 「energy」には、ルビがあるとよい
- 未来都市が漠然としている
- 未来に向かうまちではどうか
- エネルギーか、エナジーかでいうと、活力・気力という意味だとエナジーが妥当と考える
- 「energy」については、アルファベット表記の意図など、このキーワードを選んだ意図が市民に伝わるようになるとよいのではないか

修正案

- (1) まえがきで市長がキーワード「笑顔」「energy」「未来都市」の意図を説明することとする。
- (2) 「energy」に「エナジー」とルビをふり、句点ではなく「と」で結ぶ。
- (3) 将来都市像の説明を、キーワードを結びつくイメージを示す形とした。

4 将来都市像

第六次総合計画で実現を目指す将来の柏崎の姿を示します。

【将来都市像】

エナジー
「笑顔とenergyあふれる未来都市・かしわざき」

市民の幸福が実現され、笑顔と energy があふれる未来都市を目指します。

«キーワードに込めためざす姿のイメージ»

笑顔	<ul style="list-style-type: none"> □ 市民の幸福の実現が、最終的には市民の笑顔という形で表れ、そこにつながるまちの魅力、市民のやさしさがあふれています。
エナジー energy	<ul style="list-style-type: none"> □ まち全体が新たな価値を生み出す活気にあふれています。全ての産業においても新しい技術の導入などが進み、着実に成長しています。 □ 柏崎市を支える活力=市民力・地域力があふれ、市民の笑顔につながる取組や活動が広がっています。 □ 「エネルギーのまち（石油・原子力）」として歩んできた歴史を礎に、グローバルなつながりの中で、脱炭素エネルギーの利活用も進めています。
未来都市	<ul style="list-style-type: none"> □ 市民それぞれが未来への希望・夢を持ち、その実現に向けて、一歩一歩前進しています。

2 分野及び分野内での主要施策の順番について

分野の並びについて

- 重点戦略の順番に鑑みると、分野3（子育て・健康・福祉）と分野2（産業・エネルギー）を入れ替えてはどうか

各分野の主要施策の並びについて

- 分野1（生活・安全・環境）では、原子力安全・防災対策の推進（1-1）が先頭だが、まずは、充実した社会基盤の整備（1-7）や持続可能な公共交通の確保（1-4）などが先に記載された方が良いのではないか※複数の委員から同様の意見あり
- 分野1の1-3, 1-2の順番、及び1-6, 1-7の順番を入れ替えてはどうか
- 分野4（教育・スポーツ・文化）において、4-1、4-2の順番を入れ替えてはどうか
- 教育に関する各計画の記載内容の順に分野4も沿っていると思う

修正案

- (1) 分野2と分野3の順番を入れ替えます。

分野2 【子育て・健康・福祉】 健やかな暮らしを育むやさしいまち

分野3 【産業・エネルギー】 産業の発展とともに成長する魅力あふれるまち

- (2) 分野1（生活・安全・環境）の並びを以下のとおり修正します。

※括弧書きは、修正前の順番

1-1 (1-6) 魅力ある都市環境と住環境の整備

1-2 (1-7) 充実した社会基盤の整備

1-3 (1-4) 持続可能な公共交通の確保

1-4 (1-2) 地域防災力・消防力の充実

1-5 (1-3) 災害に強いまちづくりの推進

1-6 (1-1) 原子力安全・防災対策の推進

1-7 (1-5) 犯罪や交通事故のないまちへの取組強化

1-8 豊かな環境の保全

1-9 持続可能な資源循環の推進

3 重点戦略に関する主要施策について

各委員から重点戦略1に関連付けた方が良いと意見のあった主要施策

- 3-2 子育て家庭へのきめ細やかな支援
- 3-5 高齢者福祉の充実
- 5-3 市民力・地域力が発揮できる環境の充実

修正案

・引き続き「子育て支援」は重きを置くところであることから3-2は、追加する。

4 総合計画素案について

- 土地利用構想について、ゾーンや拠点の定義があるが、該当する地区や施設等を追記して分かりやすくしてはどうか

修正案

(1) 拠点について、追記を以下のとおり行います。

(2) イメージ図に拠点の具体的記載を追記します。

【拠点】

名称	定義
中心市街地 (柏崎駅周辺)	市役所、駅、バスターミナル、金融機関、郵便局、病院、教育文化施設などの公共公益施設、業務、広域性のある商業やサービス、市民全体の交流施設など、主要な機能が集積するとともに、住宅や生活支援機能などの居住機能を持つ地域です。
主要地域拠点 (西山町事務所・高柳町事務所周辺)	出張所やコミュニティセンター、郵便局、診療所など、身近な生活に必要な機能を持つ地域です。
地域拠点 (集落環境ゾーン の主なコミュニティセンター周辺)	コミュニティセンターを中心に集落が集積している地域です。
特化型拠点	工業団地、高等教育機関、複数のレクリエーション施設など特定の機能が集積している地域です。

【参考】

8月5日 市議会報告会で議員から出た意見

- ・重点戦略2…「未来を拓く」 → 「ひらく」が一般的か。フリガナを振ってはどうか。
→ 振り仮名を追記します。

土地利用イメージ図

【凡例】

- 主要地域拠点
 - 地域拠点
 - 特化型拠点
 - インターチェンジ
 - 高速道路
 - 駅
 - 鉄道
 - 2級河川
 - 集落環境ゾーン
 - 一般国道
 - 一般県道
 - 主要地方道
 - 中心市街地
 - 都市サービスゾーン
 - ◀→ 広域交通軸
 - ↔ 地域交通軸
 - 国道8号柏崎バイパス
(事業中)



会議	基本方針No	項目	提言・意見	対応	所管部
1 7/31 審議会	2	2-2 ものづくり産業の基盤強化	重点戦略2の戦略の方向性の中に、ものづくり産業のDX・脱炭素化と記載されているが、主要施策シート2-2の方向性にDXの記載がないのはなぜか。	主要施策の方向性としての見出しあはないが、【設備投資と販路拡大の促進】に、企業のDX推進の支援について記載しています。	産業振興部
2 7/31 審議会	4	4-4 スポーツによるまちづくりの推進	1 以前は、入賞回数以外に出場回数もあったと思う。なぜ抜けたか。 2 「高校生以上」になっている理由は？小中学生も頑張っているので、区切る必要はあるのか。	1 目標指標を入賞数か出場数のいずれかにする方向で検討し、より高い目標を持ち、実現を目指して欲しいことから入賞数としました。 2 分科会で全国大会の是非が議論されていること、小中学校において結果重視だとネガティブな問題も聞くなどから別の指標はないかという意見がありました。また、競技スポーツのみの指標でよいのか、という意見もありました。 これを受けて、小中学生は、まずスポーツを楽しんで欲しい想いもあわせて高校生以上としたところですが、小中学生に対するジュニア育成強化費の支援や優秀な成績を収めた方への表彰は今後も継続してまいります。	教育委員会
3 7/31 審議会	1又は5	1-2 地域防災力・消防力の充実	高校生も市民の1人であり、これから柏崎を支えていく大切な人材であるが、あまり記載されていない。 総合計画は最上位計画であるため、ここに書いていないことはできないと言わされたことがあるため、1-2などの主要施策シートに高校生の若い力の活躍を何か入れられないか。 小・中学生だけでなく高校生にも防災教育をし、有事の際に地域のために役立つ力を身に着け、それを活かしてもらいたい（8/4 企画政策課聞き取り）。	【素案変更】 市が行っている防災教育には、柏崎翔洋中等教育学校4年生（高1）の総合的な学習（探求）において、防災をテーマに地域の方とワークショップ型の交流を行うなど、高校生年代を対象に実施しているものもあります。また一方で、保育園での寸劇を交えた防災教育など、小学生より若い児童年代を対象に実施しているものもあり、小・中学生に限った内容ではないことから、年代に幅を持たせるため、シート1-2の表現を「児童生徒など」に変更します。 【修正前】 ・小・中学生を対象とした防災教育および自主防災組織や・・・ 【修正後】 ・児童生徒などを対象とした防災教育および自主防災組織や・・・	市民生活部
4 7/31 審議会	総合計画 素案	土地利用構想	ゾーンや拠点の定義において、具体的な地区名などを記載したほうがよいのではないか。	【素案変更】 御意見を踏まえて、具体的な拠点の名称等を記載します。	企画政策課
5 7/31 審議会	総合計画 素案	前期基本計画	1 重点戦略の中に具体的な事業を記載してはどうか。 2 市民が関心のある事業・施策の記載が少ないと感じる。 (仮) 柏崎セントラルガーデン 道の駅 風の丘米山 駅前通り etc	1 具体的な事業については、主要施策シートの主な事務事業で掲げているところです。 2 御意見を踏まえて、 ・追記可能な部分として、(仮称) 柏崎セントラルガーデンについては、1-6に追記します【素案変更】。 ・道の駅風の丘米山については、具体的な施設名の記載はありませんが、市内の観光施設の最適化の検討の中で整備の方向を定めてまいります。 ・駅前通り、本町通りの賑わいは、中心商店街のにぎわい創出に向けた取組のなかで対応してまいります。	企画政策課 都市整備部 産業振興部
6 7/31 審議会	総合計画 素案	財政計画	P42の今後の財政見通しの歳入の冒頭に「賃上げに伴う給与所得の増加が期待される」とあるが、市内は中小企業が多いので、記載は慎重に行なったほうがよいと考える。 ※他の委員からも賃上げの実態について情報提供あり	【素案変更】 御意見を踏まえて以下のとおり修正します。 (修正前) ・個人市民税は、賃上げに伴う給与所得の増加が期待されますが、 (修正後) ・市内経済は深刻な人手不足に加え、物価高騰が長期化する中、中小企業は厳しい経営状況にある。こうした中、個人市民税は、政府による賃上げ政策に伴い、一部の企業では、給与所得の増加が期待されますが、	財務部
7 7/31 審議会	総合計画 素案	財政計画	歳入の軽自動車税が減っているがなぜか。	軽四輪乗用車は微増傾向が継続している状況ではありますが、後年度における生産年齢人口及び高齢者人口の減少を勘案し、算出しました。	財務部

1-2 地域防災力・消防力の充実

めざす姿

災害時、身を守るために必要な情報、行動や物資は何かを住民が理解し、自助、共助及び公助の相互協力により、自主防災組織や町内会の防災活動が活発に行われています。

現況と課題

- ・柏崎市地域防災計画に基づき、災害対策全般に対する総合的かつ計画的な防災行政を推進し、市民の生命、身体及び財産を保護することを進めています。災害が激甚化・多様化する中で、引き続き、最新の知見を迅速に「柏崎市地域防災計画」に反映させるとともに、様々な状況に応じた災害対応力の強化や防災体制の構築が必要です。
 - ・災害時、自分の身を守るためにには、自分が取るべき行動を理解し、正しい行動をとることが必要です。
 - ・人口減少・少子高齢化の進行と自営業者減少などの就業環境の変化から、地域防災活動を行う担い手確保が困難となり、特に災害時要配慮者の避難に対する地域の支援が求められている中で、平時から地域における支援体制を構築することが重要となります。
 - ・災害が複雑化・大規模化する中、災害対応力を強化するため、安全基準や運用状況に応じた消防車両や資機材更新・整備が必要です。
 - ・救急出場件数が増加し、救急需要が増大していることから、安定的かつ持続的な救急業務の提供が課題となっています。
 - ・高齢者の住宅火災による死者数の割合が高い傾向にあることから、高齢者向け防火対策や住宅用火災警報器の啓発活動が重要な課題です。
 - ・消防団員数の減少と高齢化による地域防災力の低下が課題となっています。

目標指標

指標名	現状値	目標値（R11）
防災出前講座実施町内会の割合	44%(R6)	49%
防災土養成講座による資格取得者数	52人(R6)	45人
人口千人当たりの消防団員数	17.11人(R6)	17.50人

▶用語説明　自生防災組織　…　「自分たちのまちは自分で守る」という地域住民の連携に基づき、結成される防災組織のこと

「自分たちのよは自分で守る」とい、地域住民の連携に基づき、結成される。災害の発生時に、住民が連携を取り、互いの身を守るために防災活動を行う。

災害の先生時に、住民が運搬を取り、互いの身を守るために防火活動を行う。
防災士 … 認定特定非営利活動法人日本防災士機構による民間資格。機構の定めたカリキュラムにより、
防災力を高めるための十分な知識と技能を習得した者が認定される。



主要施策の方向性

【防災体制の強化】

- ・「柏崎市地域防災計画」に最新の知見を取り入れ、実情に即した防災体制の強化に取り組みます。また、事前防災に主眼を置く「柏崎市国土強靭化地域計画」にある災害リスクへの対応方針を基に、大規模災害に備え、強靭化の取組を推進します。
 - ・災害情報の取得方法を市民に周知するとともに、「防災情報通信システム」やSNSなどあらゆる情報発信ツールを活用しながら、災害時には迅速かつ的確な情報伝達の多重化・多様化に取り組みます。
 - ・自然災害による被害の未然防止・軽減を図るため、防災ガイドブックや各種ハザードマップを適宜更新し、最新情報を様々な媒体により確認できる状況にします。

【防災意識の向上】

- 児童生徒などを対象とした防災教育および自主防災組織や町内会へ講師を派遣する防災出前講座等の事業を通じて、防災意識の向上を図ります。

【地域防災力の充実】

- ・地域防災の担い手である防災士を計画的に養成とともに、防災士の活躍の場を広げるためスキルアップの支援を行います。また、自主防災組織に対する防災説明会や出前講座を継続することで、自主防災組織の活動活発化を図ります。
 - ・共助の担い手同士の連携を強化するために、防災事業に関わる団体等を支援します。
 - ・平時から多様な団体と連携し、地域にお住まいの避難行動要支援者の把握や個別避難計画の共有、避難支援体制の構築など、地域の実情に応じた支援に取り組みます。

【消防力の充実・強化】

- 消防車両や資機材の計画的な更新・整備を推進することで、災害活動体制を強化します。また、救急需要の増加に対応するため、DX化による業務効率化や救急救命士の育成強化を図ります。
 - 高齢者を中心とした防火対策強化のため、関係機関と連携して住宅用火災警報器の点検・取替えの重要性を周知し広報活動に努めることで、住宅防火対策を推進します。
 - 消防団の持続可能な体制の構築と地域防災力の強化を目指し、若年層や女性の加入促進、女性が活躍できる環境整備を進めます。

主な事務事業

- ・地域防災力向上支援事業
 - ・市民活動センター管理運営費
 - ・防災体制強化事業
 - ・消防機械器具施設整備事業
 - ・常備消防施設整備事業

関連する個別計画

- ・柏崎市危機管理計画
 - ・柏崎市地域防災計画
 - ・柏崎市業務継続計画
 - ・柏崎市国民保護計画
 - ・消防整備基本計画
 - ・柏崎市国土強靭化地域計画

写真

1 – 6 魅力ある都市環境と住環境の整備

めざす姿

都市機能が集積した利便性が高いまちなかや憩いの場となる公園等が充実し、賑わいのあるまちが形成され、市民が快適に暮らしています。

現況と課題

- 柏崎駅前などの中心市街地は、少子高齢化や居住機能の郊外拡散により、人口の減少と低密度化が進んでいます。このような状況でも、暮らしやすく、将来にわたり持続可能でコンパクトな都市を目指し、中心市街地の魅力向上や都市機能の誘導を図ることが必要です。
 - 都市公園施設は、経年劣化による老朽化が進行した施設が多数あるため、計画的な施設の維持修繕や改築更新により長寿命化を図ることが必要です。
 - 景観水準の向上と市民の良好な景観形成に対する意識の醸成により、自然景観の保全や文化景観の継承を図ることが必要です。
 - 管理不全な空き家が増加しており、空き家の削減に向けた取組と、空き家にさせないための利活用施策及び所有者等の意識改善を目的とした情報発信が必要です。
 - 公営住宅は、老朽化やライフスタイルの変化などによる住環境の水準の低下が見受けられるものについて、計画的に改修し、整備を実施していく必要があります。
 - 市民が快適に安心して暮らせる居住環境の維持及び向上を図るために、引き続きリフォーム支援を行っていくことが必要です。また、冬期間の雪下ろしによる負担の軽減のため、雪国のですまいづくりについて支援が必要です。

目標指標

指標名	現状値(R6)	目標値 (R11)
長寿命化計画に基づく公営住宅改修実施棟数（累計）	15棟	19棟
管理不全な空き家の年間削減件数	6件	6件
空き家バンクの成約件数（累計）	7件	40件
居住誘導区域内の人口密度	36人/ha	31人/ha



主要施策の方向性

【中心市街地の活性化】

- ・持続可能な都市を目指す「柏崎市立地適正化計画」に基づいて、中心市街地に都市機能などを緩やかに誘導することにより、コンパクトで住みやすいまちづくりを推進します。
 - ・（仮称）柏崎セントラルガーデンの整備や、民間と行政の協力体制などを検討した中心市街地の魅力向上によるにぎわい創出に取り組みます。

【快適な生活環境の維持】

- 「柏崎市都市公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的な施設の修繕や改築更新を行い、市民に快適で潤いのある公園環境の提供します。

【景観まちづくりの推進】

- 「柏崎市景観計画」に基づく届出制度により、専門的な知見から緩やかな規制誘導を行うことで、市民と建築事業者の景観に対する意識の醸成や良好な景観の保全・形成に取り組みます。

【空き家の適正管理と利活用の推進】

- ・「柏崎市空家等対策計画」に基づき、管理不全な空き家は、適正管理に向けた助言・指導、勧告、命令を行うとともに、所有者等が行う空き家のリフォームや除却を支援します。
 - ・空き家対策の補完的な役割を担う民間法人を空家等管理活用支援法人に指定し、相談対応、意識啓発、空き家バンクなど、官民が連携して管理不全な空き家の削減に取り組みます。

【安心・安全で快適な住環境の整備】

- ・「柏崎市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、老朽化した公営住宅の維持管理や改修を行い、安心・安全で快適に住み続けられる住環境を提供します。
 - ・住環境の向上による定住の促進及び子育て・若者世帯を応援するために、引き継ぎ住宅リフォームに対する支援を行うとともに、屋根雪処理のいらない家づくりの支援と雪下ろし時の転落事故予防のための器具設置に支援を行います。

主な事務事業

- ・中心市街地活性化事業
 - ・景観形成推進事業
 - ・市営住宅改修事業
 - ・克雪すまいづくり支援事業
 - ・都市公園整備事業
 - ・空き家対策事業
 - ・住まい快適リフォーム事業

関連する個別計画

- ・柏崎市立地適正化計画
 - ・柏崎市都市公園施設長寿命化計画
 - ・柏崎市公営住宅等長寿命化計画
 - ・柏崎市景観計画
 - ・柏崎市空家等対策計画
 - ・雪害予防計画

写真

「oooooooooooo」